

令和3年度働き方セミナー

男女共同参画と
ワーク・ライフ・バランス
～性別役割分担の桎梏を超えて～

中心になって家計を支えるのは誰なのか、家事や育児、介護の最終責任者は誰なのか、固定的な性別役割分担意識は意外に根強く、アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）として私たちのワーク・ライフ・バランスを縛り続けています。共働きが一般化し、就業面で女性の社会参加が進んでも、それだけでは男女共同参画や女性活躍は十分には達成されません。共働き率日本一の福井県のデータの分析を通して、今後の日本の課題について考えます。

家事や育児の分担といった家庭内でおこなわれている日常的な営みは、取るに足りない些細な問題ではありません。「個人的なことは政治的なことである (personal is political)」という第2波フェミニズムのスローガンは、今でも男女共同参画を考えるうえでの重要な指針であり続けています。



講師 塚本 利幸 氏

福井県立大学看護福祉学部教授。専門は社会学、社会調査。主な著作に「男女共同参画の実践」、「三世代近居の健康長寿学」など。福井県男女共同参画審議会会長、福井市女性活躍推進協議会会長、なども務めている。

日時：2022年2月19日（土）

13:30～15:00

場所：オンライン開催（Zoom使用）

対象：本学教職員・学生・一般の方
テーマに関心のある方ならどなたでも参加可能です

<申込方法> 件名に「働き方セミナー：申込」
本文に「氏名、所属等」をご記入の上、送信してください。
後日予約確定メールを送信します。

宛先：gsankaku@mukogawa-u.ac.jp

TEL：0798-45-3542（受付時間：平日 9:00～17:00）



メールアドレスが
読み取れます

ZOOM
オンライン開催

要申し込み

後日オンデマンドで
配信予定

2月16日（水）締切

主催：武庫川女子大学 男女共同参画推進室

共催：武庫川女子大学 女性活躍総合研究所